

認知症の人にもやさしいデザイン ガイドライン化検討委員会

第2回技術部会 概要

項目	内容
日時・場所	2025年9月11日(木) 10:00~12:00 福岡市認知症フレンドリーセンター
議事	I) 橋本地区試行導入歩行者系都市サイン盤面案及び理解度調査実施計画 II) 認知症の人にもやさしいトイレサイン理解度調査実施計画
調査の位置づけ	橋本地区での都市サイン理解度調査は、結果をそのまま全市展開するのではなく、今後の検討材料として参考データを取得する。
調査対象について	タイプA~Dのうち、A(現行案)とB(配慮案)で、定量調査(100人の理解度調査)、定性調査(少人数の行動調査)を実施する。
デザイン修正方針	・地下鉄案内記号:「F」マーク→七隈線の車両アイコン ・矢印の長さ・比率を統一 ・トイレサイン:男性・女性・バリアフリーのピクトグラム併記
トイレサイン色彩選定	色相環から基準3色を選定し、明度・彩度を統一した組み合わせを数値的に検討する。→施設整備マニュアルにも反映
調査計画	・対象者:認知症+MCIが望ましい。 ・設問精査。認知症当事者である回答者が答えやすい設問に修正
行動調査に対する準備	・サイン盤面案修正(地下鉄マーク、矢印、トイレピクト) ・調査計画再整理(対象者数・場所・設問) ・トイレサイン色候補を数値的に整理
議論のポイント	・調査目的は参考データ取得、全市展開は時期尚早 ・都市サインは駅から目的地までの案内情報を重視 ・対象者にMCIも含めると望ましい ・トイレサインは科学的根拠に基づく色選定